

(公社)日本技術士会 栃木県支部 令和6年度 第2回役員会議事録

- ・開催日：2024年5月11日（土）10:00～12:00
- ・場 所：WEB
- ・出席者：福田一郎、小川正順、西谷元則、石附尚志、井本郁子、柏崎和久、金澤政和
亀田則男、島田源一、谷口雅昭、徳江義宏、日高倫明、水野潤、宮下治
- ・欠 席：新井達雄
- ・議事書記：徳江義宏
- ・議事録署名人：柏崎和久、宮下治

【審議事項】

1. R6.5月役員会企画・研修(委)資料

(1)講演資料、領収書、URLの配布方法について

- ・参加者各自にメールにて資料、領収書などを送信する案で決定した。
- ・会員は原則としてWEBから申し込みをする。
- ・講演の1週間前に参加者名簿を作成し、領収書を用意する。6/1を目標に名簿を作成し、6/6を目標に追加の申込者分を更新した名簿を作成する。
- ・領収書の番号は原則として連番で発行するが、急な対応などで欠番となることはやむを得ない。
- ・6月期の講演会で問題があれば、今後の対応方針は再度検討する。

(2)令和6年度6月期講演会の開催について

- ・6/8に藤井名誉教授に講演を依頼する。
- ・女性の申込者が現状では極めて少ない。周囲の女性技術者には積極的に参加を促すこと。
- ・コンサルタント、栃木県、栃木県のOBなどに既に声かけしている。
- ・業界紙には取材依頼した。事前の告知記事を出してくれる可能性もある。
- ・CPD票は発行しない。

2. 令和6年度年次大会関係資料

- ・役割分担、資料の構成を確認した。
- ・年次大会の次第について、「報告」→「議事」、(案)はつけた状態とする。
- ・講演会では、課長から産業労働観光部全体の話をしてもらう予定である。
- ・6月第一週には招待者、会員への案内を送付する。来賓に対しては案内を郵送、または直接持参する。
- ・講演会ではCPD票を発行する。
- ・年次大会は対面開催とし、WEB配信はしない。
- ・収支報告については、フォーマットを再確認する。
- ・懇親会費用の領収書については、総務委員長名義、登録番号なしで発行する。
- ・次第、役割分担、配布資料については内容確認の上、修正があれば赤字で書き入れて今

月中に小川副委員長に送付すること。行事予定についてはとりまとめ役の西谷副委員長に送付すること。

- ・ 資料作成にあたっては、各委員会のメンバー内で活動について合意を得るようにすること。

【報告事項】

1. 女性技術士の会ミーティング

- ・ 4/20にミーティングを開催し、情報交換、今後の活動に対する要望などを把握した。

2. 理科支援委員会

- ・ 4/14にチャレンジ★ラボを道の駅はがで開催し、紙飛行機づくりを実施した。

3. クラウド

- ・ クラウドサービスの候補を整理した。
- ・ 費用を考慮すると支部単独で借りることは難しいため、本部の補助申請でサービスを契約する方向で検討する。

4. さくらサイエンス

- ・ 昨日、今年の第2回の申請に応募した。7月中旬に採択結果が判明する。採択された場合は10月20-26日にかけて訪日団が栃木県に来訪予定。
- ・ さくらサイエンスの費用については昨年度の収支報告書に記載していない。通帳への入金履歴は残るが、昨年と同様の仮払い扱いで処理する。

5. その他

- ・ 賛助会員に対して、今年度の賛助会費の支払い依頼を郵送にて送付する。
- ・ 自動車産業振興会の担当については、企業支援小委員会で対応を確認すること。

【次回開催予定日】

令和6年6月8日（土）10:00～12:00 場所：未定（確認して後連絡）

以上